

## 研究+ $\alpha$ の活動支援プログラム ～あなたの力で新しい世界をきりひらく～

Researcher Development Supporting Program  
—Create Your Research World—



### 令和4年度公募 求む! 自ら世界に流れをつくりだすひと

#### 概要

世界で活躍できる研究者になるためには、創造力や研究力はもとより、他者を惹きつけて啓発する、他の研究者と協同する、社会や市民との関わりを深めて研究で社会や文化を豊かにする、といった「ネットワーキング力」を若いうちから高めて行くことが重要と考えられます。本プログラムでは、研究者のネットワーキング力を高めるための+ $\alpha$ の活動を支援する制度を実施します。

#### 1 国際イベント主宰

採 択 数 》 若干数

支援期間 》 令和4年8月1日～

(最大、令和6年3月31日まで)

支援期間 》 上限500万円/年度(間接経費10%を含む)

国際的なイベントの主宰(国際会議や国際交流イベントの創設、電子ジャーナルや国際学会の設立など)を目指す取組を支援します。



#### 2 国際学会活動支援

採 択 数 》 若干数

支援期間 》 令和4年8月1日～

(最大、令和6年3月31日まで)

支援期間 》 上限55万円/年度(間接経費10%を含む)

高水準の既存の国際学会、国際会議、国際ジャーナルでの活動(President、GC、TPC、Editor in Chiefなど)を目指す取組を支援します。



応募締切

令和4年3月31日(木) 17:00必着

募集対象

令和4年4月1日の時点で、わが国の大学等研究機関において常勤の職に就いており、博士号取得後15年以内程度の若手研究者。

※その他の応募要件につきましては、下記サイト上の募集要項でご確認ください。

応募方法

QRコードまたは下記URLにアクセスのうえ詳細をご覧ください。

<https://www.jst.go.jp/innov-jinzai/sekai/shien/index.html>



# 令和3年度の採択者の声

## 国際イベント主宰



**南宮 湖 先生**  
慶應義塾大学  
医学部・専任講師

本プログラムの支援を受け、世界6カ国の研究者をお招きして国際会議を開催しました。キャリアの途上で自ら国際会議を主宰し交流をさらに深めることは、研究の発展に繋がると思います。この体験を通じて色々な反省点もあります。これらの学びを通して得たことを自分自身の成長の糧にしたいと思います。



## 国際イベント主宰



第12回グローバルヤングアカデミー総会兼学会の開催に向け、本プログラムのサポートを受けています。今回初めて日本が主催となる大会ですので、準備の大変さに加え、非常に責任も感じています。私自身、国際会議の主宰は初めての経験となりますが、本プログラムでは相談にも乗っていただき、大変助かっています。



**新福 洋子 先生**  
広島大学大学院  
医系科学研究科・教授

## 国際学会活動支援



**高安 亮紀 先生**  
筑波大学  
システム情報系・助教

私が一番感動したことは、本プログラムのPD・PO、そして、事務局全体が活動の応援体制をとってくれることです。本プログラムを受けることにより、国際的なネットワークを意識するようになり、日本と海外の常識には違いがあるということに気づきました。研究者として成長できるプログラムだと思います。

